

証載上の注意	現認		亡			死	
	現住所	官軍級氏名	證明年月日	死亡場所	死亡区分	死亡年月日	本籍地
<p>本證明書は、戦死者の氏名、官軍級、死亡年月日、死亡場所、死亡区分、本籍地等を記載するものである。戦死者の氏名は、戦前又は戦中の戸籍簿、住民登録簿、選挙人名簿等から調査する。死亡年月日は、戦死者の死亡年月日を指す。死亡場所は、戦死者の死亡した場所を指す。死亡区分は、戦死者の死亡した原因を指す。本籍地は、戦死者の出生地を指す。</p>	<p>陸軍 一等兵</p>	<p>第百六師團 獨之岩天ヶ下</p>	<p>昭和三十九年十一月六日</p>	<p>比島 比島</p>	<p>戦死</p>	<p>昭和十九年十一月八日</p>	<p>陸軍 一等兵</p>
				貨車被刺			



3-6

所屬部隊名	死者姓名	死亡年月日	死亡原因	死時場所	傷病名	遺體處理狀況	現認軍山	葬地	現任部隊名	現任職長名	現任階級	記載上の注意

現本

現認 籍地 認 替 明 書

注 所 右 同

名 同

所 屬 部 隊 殿 下 五 部 隊 (書 院)

實 年 級 陸 軍 上 等 兵

徵 集 後 種 類 陸 軍 大 隊 隊 員 方 兵

死 亡 年 月 日 昭 和 九 年 十 三 月 八 日

死 亡 場 所 山 手 山 山 山 山

死 亡 因 由 命 命 命 命

現 認 事

右 記 事 附 其 部 隊 於 昭 和 九 年

遺 留 の 有 無 無

遺 留 現 實 所 續 種 類 同

右 相 違 無 可 事 是 證 明 也

現 認 者 實 年 級 陸 軍 上 等 兵

所 屬 部 隊 殿 下 五 部 隊 (書 院)

現 認 者 實 年 級 陸 軍 上 等 兵

昭 和 三 十 三 年 十 月 八 日

61-10

未詳 姓名 氏名

昭和 昭和 昭和

關係世帯

42/12

現住所

所属部

年月日

職名

職階

本籍

除隊理由

職名

職階

職名

職階

職名

職階

職名

職階

職名

職階

職名

職階

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

砲兵第二隊 砲兵

砲才三九五四隊

兵 長

[Redacted]

[Redacted]

砲兵第二隊 砲兵

砲才三九五四隊

上等兵

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

死亡

原因

戦死

死亡

原因

戦死

死亡

原因

戦死

死亡

原因

戦死

死亡

原因

戦死

昭和 昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

昭和

154

現認證明書

地方世話

昭和22年3月29日	右現認證明致します	死者との関係	死亡時状況	死者	所屬部隊	本籍地	徵集	死亡年月日時	死亡區分	留守宅住所氏名
					被服	種役	種兵	死亡階級	後亡階級	死亡場所
				[Redacted]		歩兵	昭和22年12月10日15時	戦死	本籍地と同じ	[Redacted]
		<p>本島北方が本島南方八軒本島よりセブ島へ行軍中本島東方三軒高地にて下腹部貫通銃創により即死す</p>		[Redacted]		一等兵	セブ島本島東方三軒高地	下腹部貫通銃創	素	[Redacted]
現認者		本籍	現住所	所屬部隊	官等氏名					
[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]	陸軍上等兵	[Redacted]					

大川

25-10

死歿者確認（證明）書

一 死歿者所屬部隊名 固有名 獨立歩兵隊中十二聯隊
通稱 威威(皇)五三一五部隊

一 徵集年 役種 兵種 歩昭和 兵隊員

一 死歿者本籍地

一 官 等 級 死前 陸軍一等兵 死亡後 陸軍一等兵兵長

一 氏名 生年月日 [redacted] 年 月 日生

一 死亡年月日時刻 死亡箇所 昭和十九年十二月十三日 午前十時 廿分

一 死亡場所 坪ノワヰツ(シ)ルツ(シ)ノ山 久ラック市 陸軍兵隊病院 (マラカシュ平ハ口地)

一 死亡事由 (死後病者ヲシテ 傷病者) (シカハ) 市中ニテ 傷病者(ハ)バ(シ)ルツ(シ)ノ山 本隊病院ニテ 搬送入院ス
昭和十九年十二月十三日 午前 傷病者(ハ)本隊病院ニテ 搬送入院ス
昭和十九年十二月十三日 午前 傷病者(ハ)本隊病院ニテ 搬送入院ス

一 遺骨 状況 本年(ハ)傷病者(ハ)搬送入院ス 遺骨(ハ)本隊病院ニテ 搬送入院ス
本年(ハ)傷病者(ハ)搬送入院ス 遺骨(ハ)本隊病院ニテ 搬送入院ス

右 確認 (證明) ス

元所屬部隊名 [redacted]
現 住 所 [redacted]
元官等級氏名 陸軍上等兵 [redacted]
櫻島月日 昭和廿年十一月十四日 慶島島上陸

死歿事由(ハ)シテ 傷病者(ハ)搬送入院ス 遺骨(ハ)本隊病院ニテ 搬送入院ス

5-11

死歿者確認（證明）書

一 死歿者所屬部隊名

固有番号 第五大洲國軍 第五三二部隊
通稱號 第五三五部隊

一 徵集年・役種 兵種 兵 昭和十六年徵集

一 死歿者本籍地

一 官 等 級

死前 陸軍 兵 長

死後 陸軍

一 氏名 生年月日

年 月 日生

一 死亡年月日時刻

昭和十九年十二月十三日 午後九時 埋殮

一 死亡場所

レイテール島トロスアルモック（一里程）

一 死亡事由

敵機掃射（昭和十九年十二月十三日）
我陣中迫害死（直撃ニ依ル）

一 遺骨・状況

ナシ

右 確認（證明）書

元所屬部隊名

第五三五部隊

官 等 級

陸軍 兵 長

死歿者所屬部隊名 第五三五部隊 通稱號 第五三五部隊 固有番号 第五大洲國軍 第五三二部隊 兵種 兵 昭和十六年徵集 死前 陸軍 兵 長 死後 陸軍 氏名 生年月日 昭和十九年十二月十三日 午後九時 埋殮 死亡場所 レイテール島トロスアルモック（一里程） 死亡事由 敵機掃射（昭和十九年十二月十三日） 我陣中迫害死（直撃ニ依ル） 遺骨・状況 ナシ

14-13

公未 93



昭和二十五年 8月 10日 第951號

死亡者調査表

部	長	科	長	連	帶	者
整理番號		所屬部隊		籍地		本籍
固有番號		固有番號		死亡年月日時		死亡年月日時
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表
死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表		死亡者調査表

○本表中捺印の欄以外は世話部にて記入すること
 ○記載上の注意並に履歴欄は裏面にあり(記載上の注意をよく読んでから記入の事)

4-10

現認證明書

本籍地

警衛部隊 才八九番介場不隊

(近緋辨) 期一六五〇二部隊

倭軍

年役種

役官等級 一等兵 氏名

右の者

才八九番介場不隊
入隊せしむるが昭和九年拾月拾日
現認す

才八九番介場不隊 備兵

8-11

近世青島認證州書

所屬部隊名	匪有名 特設第十五機房砲隊 通稱名 威第十五四尺砲隊
官名階級名	陸軍上等兵
本籍地	[Redacted]
死亡年月日	昭和十九年十二月十五日
死亡原因	戰傷死
傷處名	南方第十一林野戰病院(マミ)
遺骨遺留詳情	腹部貫通銃創
埋葬場所	不明
證明年月日	公報未着之依り
所屬部隊名	匪有名 特設第十五機房砲隊 通稱名 威第十五四尺砲隊
官名階級名	陸軍伍長
本籍地	[Redacted]
死亡年月日	[Redacted]
死亡原因	[Redacted]
傷處名	[Redacted]
遺骨遺留詳情	[Redacted]
埋葬場所	[Redacted]
證明年月日	[Redacted]

本表は、青島市立病院に於て、昭和十九年十二月十五日、南方第十一林野戰病院(マミ)に於て、戦傷死したる、陸軍上等兵、陸軍伍長、の遺骨を調査し、その結果を記す。本表は、公報未着之依り、證明年月日、所屬部隊名、官名階級名、本籍地、死亡年月日、死亡原因、傷處名、遺骨遺留詳情、埋葬場所、の各欄に、その詳細を記す。本表は、公報未着之依り、證明年月日、所屬部隊名、官名階級名、本籍地、死亡年月日、死亡原因、傷處名、遺骨遺留詳情、埋葬場所、の各欄に、その詳細を記す。

(11)

21-11

李天大在秋隊

但一一一都隊

一辛兵

山少

昭以

獸病死

丁子 於十二月十七日

死十

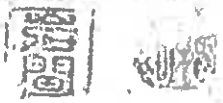
丁

丁未

但一一一都隊

獸友

一辛兵



昭和 年 月 日

者		認		現		遺		人		水	
所在所	本籍地	由	等	亡	死	現	在	死	日	死	死
右	[Redacted]	依り	頭部	受傷	昭和十九年十二月二十一日	夜	静か	戦	死	昭和十九年十二月二十一日	歩兵
姓名	[Redacted]	依り	頭部	受傷	昭和十九年十二月二十一日	夜	静か	戦	死	昭和十九年十二月二十一日	歩兵
姓名	[Redacted]	依り	頭部	受傷	昭和十九年十二月二十一日	夜	静か	戦	死	昭和十九年十二月二十一日	歩兵
姓名	[Redacted]	依り	頭部	受傷	昭和十九年十二月二十一日	夜	静か	戦	死	昭和十九年十二月二十一日	歩兵

位階 少佐
 階級 少佐
 陸軍少尉

所属部隊 歩兵第四十九聯隊
 所屬部隊 玉第一九一五部隊

死 證 明 書

死 新編部隊名 獨立步兵第十三聯隊第一中隊
官等 級 兵 乙 種 幹 部 候 補 生 (軍 曹)

本 籍 地 [Redacted]

死 亡 年 月 日 昭和十九年十二月廿三日

死 亡 因 由 戰 死

死 亡 場 所 北 岳 [Redacted] 東南方高地

傷 病 名

遺 骨 未 明 顯 跡 十 七

現 認 市 山 死 体 確 認

昭和十九年四月 [Redacted] 昭和十九年三月三十日

現 所 屬 部 隊 名 獨立步兵第十三聯隊第一中隊

認 官 等 級 兵 乙 種 幹 部 候 補 生 (軍 曹)

若 現 姓 名 [Redacted]

年 齡 二十

[Redacted]

123-00

